

100-302

問題文

手洗いが、感染防止に有効である可能性の高い感染症はどれか。2つ選べ。

1. C型肝炎
2. デング熱
3. インフルエンザ
4. 日本脳炎
5. O-157感染症

解答

問302 : 1, 4問303 : 3, 5

解説

問302

手のひらや手の甲は意識なくでもごしごし洗います。指先や、指の付け根の間 が手洗いが不充分になりやすい部位です。

以上より、正解は 1,4 です。

問303

選択肢 1 ですが

C型肝炎の原因は、C型肝炎ウイルスです。感染している人の血液が、他の人の血液内に入ることにより感染します。手洗いでは血液の体内への侵入を防止するのに有効とは、いえません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

デング熱は、蚊によって媒介される感染症です。手洗いでは蚊による感染を防止するのに有効とは、いえません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は、正しい選択肢です。

手に付着したウイルスを除去することで感染防止が期待されます。

選択肢 4 ですが

日本脳炎は、蚊によって媒介される感染症です。手洗いでは蚊による感染を防止するのに有効とは、いえません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

手に付着した大腸菌を除去することで感染防止が期待されます。

以上より、正解は 3,5 です。